

# 平成20年度学校経営計画書

## 1 目指す学校像

校訓「自律」のもと、「確かな学力を身につけよう、健やかな心身を育てよう、豊かな人間性を培おう」を教育目標に、恵まれた教育環境のもとで、醇美な校風を継承し、高い志を持ち、国家・社会を担う人材を育成する。

## 2 中期的目標

- (1) 自ら学び、自ら考え・行動する姿勢を持ち、真理を探究する心を育む。
- (2) 時間を尊び、場を浄め、礼を正す指導を通して社会性を高め、醇美な心を育成する。
- (3) 日本の美や文化と異文化の理解を深め、国際的に活躍できる力を育成する。
- (4) 部活動や学校行事などの諸活動をとおして、たくましい心身と豊かな人間性を育む。
- (5) 学校の歴史と風格を現す豊かな自然を守り育て、豊かな心の育成に活用する。

## 3 今年度の重点目標と方策

- (1) 自ら学び、自ら考え・行動する生徒を育成する。
  - 8時15分からの朝読書に自主的・積極的に取り組ませる環境を整備する。  
(8時15分に準備開始、10分間の確保を徹底、全教職員で取り組む)
  - 生徒全員の意欲的な参加を促し、創造力を高める授業を工夫する。
  - H R活動・生徒会活動に自主的・積極的に取り組ませる。
  - 自学自習の場としての図書室の活用を促す。
- (2) 基礎基本の確実な定着を図り、応用力・思考力を高め、真理を探究する心を育成する。
  - シラバスを活用し、学習効果を高める。
  - 論理的思考力を高め、本質を探究する授業を創意工夫する。
  - 週末課題の指導の工夫と徹底を図る。
  - 生徒全員に予習・復習の徹底と1日平均2時間以上の家庭学習を徹底させる。  
(家庭学習時間調査の定期的な実施)
  - 部活動と学習活動を両立させる指導を徹底する。
  - 土曜講座・放課後補習の充実を図り、参加を促し、最後まで継続させる。  
(参加率1年75%以上、2年、3年35%以上)
  - 長期休業中の講習の充実を図り、基礎力・応用力の充実に努める。
- (3) 時間を尊び、場を浄め、礼を正す指導を通して社会性を高め、醇美な心を育成する。
  - 時間を尊ぶ
    - 登校遅刻者ゼロを目指した指導を徹底する。
    - 始業開始時に着席して待つ指導を徹底する。
    - 8時15分からの朝読書に積極的に取り組ませる。
  - 場を浄める
    - 全員清掃の徹底を図る。
    - 花壇、花器等を整備し、生徒による環境美化を積極的に推進する。
    - 玄関や紫苑の森の自然の美を活用し、豊かな心を育む。
  - 礼を正す
    - 正しい服装、清楚な頭髪を徹底し、北高生としての品格を高める。

登校時及び来客などへの挨拶の励行を推進する。  
外相指導から内相指導への充実を図る。

(4) 高い志を育み、進路希望の実現を図る。

授業のレベルを上げ、高い目標を設定させる。

( 研究授業の実施、外部機関の研修への参加の推進 )

進路意識の高揚を図る体系的な指導を実施する。

( 職業講座・進路別講座の充実 )

「総合的学習の時間」のワークシートを作成し、活用を図る。

生徒一人ひとりの進路相談を充実する。( 4月と9月に面接週間を設定 )

5教科の総合的な学力を向上させる。( 5教科型受験者数 100人以上 )

一般入試を推進し、高い目標の実現に向け最後まで努力させる指導を推進する。

( センター試験受験者 210人以上、推薦入試受験者数 40人以下 )

改正した教育課程と年間行事計画の充実を図る。

進路検討会の年 3 回 ( 7 月、12 月、1 月 ) 実施を継続する。

1 , 2 年次のオープンキャンパスへの参加を推進する。( 1 , 2 年各 150 人以上 )

センター試験の各教科の平均点を全国平均以上にする。

模試分析会の結果を各教科の指導に反映させる。

(5) 日本文化や異文化の理解を深め、国際的に活躍できる力を育成する。

講演、芸術鑑賞、LHR・総合的学習、授業などを用いて、日本の美や文化への理解を体系的に行う。

海外修学旅行、海外派遣、留学生の受入れなどを通して、異文化の理解と国際感覚の育成を図る。

(6) 部活動や学校行事等に積極的に取り組み、成就感・達成感を体験することにより、豊かでたくましい心身を育成する。

部活動への全員加入を継続的に推進する。

合唱コンクールなどのホームルーム活動を通して、豊かな人間性を育む。

(7) 男女共学化を一層推進し、広報活動を充実する。

男子志願者数の増加を図る。( 男女比 1:1 に近づける )

広報活動の一層の推進を図る。( 「北高通信」の年 3 回程度発行 )

P T A、後援会、同窓会との連携を深め、地域への情報発信を積極的に行う。

(8) 安全教育を推進する。

防災意識の高揚を図る。

近隣の学校、警察、自治体との情報交換を密にし、素早い対応と注意の喚起を行う。

個人情報の管理を徹底する。

交通安全指導の徹底を図る。( 交通加害及び被害事故ゼロ )

(9) 予算の適正な執行管理及び学校事務の円滑な遂行を図り、教育環境の充実に努める。

学校経営予算の適正化に努め、特色化を図る。

法令を遵守し、正確かつ迅速な事務処理を行う。

学校施設・設備の保全に努め、教育環境の整備を行う。

前庭や紫苑の森の樹木を適正に管理し、学校の風格を高める。